

会 議 録

会議名		令和 7 年度 第 2 回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央 6 地区まちづくりセンター 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 7 0 4 9 (直通)		
開催日時		令和 7 年 7 月 1 9 日 (土) 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 1 0 分		
開催場所		星が丘公民館 コミュニティ室		
出席者	委 員	1 1 人 (別紙のとおり)		
	その他	1 人 (こども・若者政策課長)		
	事務局	4 人 (中央 6 地区まちづくりセンター所長ほか 2 人、地域活力推進員 1 人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 連絡事項 ・相模原市子育て応援条例についてのお知らせ 4 議 題 (1) 星が丘地区まちづくりの課題について ・星が丘地区の課題について ・星が丘地区内各所の視察について (2) 星が丘地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて (3) 緊急時安心サポート事業 (地域活性化事業交付金) (4) 星が丘地区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について (5) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの進捗状況 5 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言、△は市担当課の発言、□は申請団体の発言、●は事務局の発言)

1 開 会

2 あいさつ

3 連絡事項

令和7年4月1日に施行された当条例について、こども・若者政策課から資料に沿って説明が行われた。

<主な意見・質疑>

○市が生まれた赤ちゃんにラトル（ガラガラ）をプレゼントしているように、地域としても何かお祝いをしたいと考えたが、個人情報のため市から出生の情報について一切提供してもらえない。国から委嘱されている民生委員・児童委員だけにでも情報を提供してもらえれば、子育てサロンの周知や児童虐待の対応に繋がると思われる。

⇒○市から委託されている地域包括支援センターでも、個人情報の壁があり、思うように対応できない事案がある。市ともう少し連携できれば、助けられる子どもが出てくると思う。

⇒△情報連携における個人情報の取扱いについては、課題があることを認識している。地域社会と一緒にどう取り組めばいいのか、上手くできるよう検討していきたい。また、地域から市へ情報を提供して頂ければ、個人情報の取扱いにおけるリスクが下がるため、虐待やその他気になる状況があれば、積極的に児童相談所や子育て支援センターへご相談いただきたい。

○主任児童委員には子育て支援センターや児童相談所から連絡が来ることもある。

「こういった見守りをお願いします」等の話しがあれば、どちらを経由しても良いのでご連絡を頂ければと思う。

4 議 題

(1) 星が丘地区まちづくりの課題について

事務局から、星が丘地区まちづくりの課題について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

【持続可能な事業・団体運営について】

○登校班が廃止となり、地域による通学路の見守りが始まって3か月過ぎたが、雨風が吹いて大変な日があっても、学童通学安全指導員は誰一人辞めることなく、継続して見守りを行っており、大変ありがたいことである。

【販売会の実施について】

○施設等で作られた加工品等は販売して良いのか。

⇒●保健所から製造許可を受けた品物であれば、販売可能である。個人が自宅で作ったクッキー等の加工品は販売できない。

○公民館でお金を貰ってサービスを提供している団体があるが、営利目的にならないのか。

⇒○公共的な団体があくまでも必要経費としてお金を受け取っているので、営利目的にはならない。キッチンカーは営利目的になるので、販売できないと聞いた。

○現在、障がい者施設等に声をかけ、販売会への参加を提案している。販売会を定期的に実施することで、日頃公民館を利用しない高齢の男性等にも公民館へ立ち寄ってもらいたい。また、将来的に障がい者施設や自治会へ気軽に寄付する文化を根付かせていきたい。

○公民館出入り口横の軒下部分で、机2台を用意して販売会を実施したいと考えている。何を実施しているか外からでも分かるように、地域活性化事業交付金を活用できるのであれば、のぼり旗を購入したいと考えている。

【安心・安全関係について】

○災害時用の井戸設置に係る費用はいくらか。

⇒○総額600万円のうち、自治会負担が200万円の予定である。手動で水を汲める70mを上限に掘ることとし、工事は9月中旬から10月下旬頃を予定している。

【星が丘地区内各所の視察について】

○民生委員児童委員協議会で子どもの下校時のパトロールを実施した際に、地区全体を1時間30分ほど歩いて回れた。地区ごとに数日分けて実施しなくても、1日で回れると思われる。

○やよい亭は毎週月曜日に開いているが、毎回15名ほどの参加者で満席の状況である。休憩するには難しいかもしれない。

○災害時用井戸の掘削工事は10月中なので、工事の様子を見学したいなら、10月に実施するのがちょうど良いと思う。

(2) 星が丘地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて

竹田会長から、星が丘地区まちづくりを考える懇談会について、資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○公民館の貸館は行われているにも関わらず、図書室が休室なのは市の職員がいないからと聞いた。この問題も指定管理者制度を導入すれば、図書室の閉鎖はなくなるのではないかな。

○指定管理者制度の問題点としては、経費を抑えるため、雨漏りが起きても修繕しない可能性がある。また、会社の経営が危ぶまれる場合は、中止になることもあり、そういった課題点も含めて議論をする必要がある。一方で、サービス面では、複数の企業が特色を出して競争するので、充実した内容になるだろうし、コスト面でも人件費が安くなるので、全体的に経費を抑えた状態で公民館の運営ができるのではないかな。

○他市では、指定管理者制度を導入している公民館があるとのことだが、貸館を目的に始まった他市とは違い、相模原市は社会教育を目的として公民館が始まった歴史があるので、相模原市での指定管理者制度の導入は難しいように思える。

○指定管理者制度が導入された場合、現在間借りしている地区社協や地区自治会連合会等の事務局はどうなるのか。地域団体がお金を支払うことになるのか。

⇒○その部分も含めて委託料を決めるはずなので、負担は市になるのではないかな。

(3) 緊急時安心サポート事業（地域活性化事業交付金）

申請団体から、「緊急時安心サポート事業」について、資料に基づき説明した。

- ・申請団体名：地域の高齢者の生活を考える会
- ・事業名：緊急時安心サポート事業
- ・事業内容：外出時でも高齢者が急病による救急対応等で適切な対応が受けられるように、「とっさの時の安心カード」と「利用目的カード」、「カードケース」の3点セットを作成、配布する。配布方法は、以下の3通りである。

- ① 80歳以上の高齢者には民生委員による戸別訪問時の配布
- ② 自治会連合会や地域包括支援センターの行事等での配布
- ③ 希望者に随時配布

また、利用目的カードには自治会加入促進の文章を追記し、配布時に自治会加入を促す。

<主な意見・質疑>

○配布は80歳以上の高齢者だけになるのか。

⇒□民生委員が戸別訪問して配布するのは80歳以上になるが、地域包括支援センターや自治会連合会による配布、希望者への配布では80歳未満の高齢者も対象とする。なお、地域情報紙で周知する予定である。

□カード一式は財布やバッグの中に入れて、持ち歩いて欲しい。保険証やお薬手帳、

診察券も一緒だと救急隊にとって対応がしやすくなると伺っている。

<結果>

積極的採用とする。

(4) 星が丘地区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について

竹田会長から、星が丘地区内風景の記録写真に係る観測地点の選定について、資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○「星が丘2丁目の生垣」は、有名な生垣である。残っている生垣はここだけになったので、記録に残すのは良いと思う。

⇒○綺麗で良いと思う。

○追加の道路が写っている写真では、都市計画により将来的に車道が変わる可能性があるので、候補に挙げた。

⇒○風景が変わるだけでなく、地域の名称や星が丘の特徴的な場所を選んだ方が、5年、10年経った時に皆で「ここがこう変わったね」と話すことが出来て良いと思う。

⇒○カメラのキタムラや歩道橋がシンボルとなるので、この写真も良いと思う。本当は地域包括支援センターが写っていると良いが、歩道から奥まった所に位置するので、撮るのは難しいと思われる。

<結果>

星が丘地区内風景の記録写真に係る観測地点は、以下の2地点に決定した。

- ・星が丘3丁目自治会館前の信号を背に星が丘2丁目へ進むと見えてくる、生垣が続いた静かな街並み
- ・千代田5丁目側から撮る「星が丘小入口」交差点の歩道橋とカメラのキタムラを含めた街並み

(5) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの進捗状況

竹田会長から、星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの進捗状況について、資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

特になし。

5 閉 会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団 体 等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	竹田 幹夫◎	会長	出席
2	公民館	後藤 陽子○	館長	出席
3	地区社会福祉協議会	坂本 洋三○	会長	出席
4	地区民生委員児童委員協議会	八木 鉄雄	会長	出席
5	地区青少年健全育成協議会	若山 美代子	会長	欠席
6	星が丘小学校 P T A	岡本 浩三	会長	出席 (Zoom)
7	青少年指導委員	高畑 由美子	地区長	出席
8	スポーツ推進委員	橋本 頼賢	副委員長	欠席
9	健康づくり普及員協議会	長塚 勇一郎	委員	出席
1 0	地区老人クラブ連合会	石黒 雄彦	会長	欠席
1 1	地域包括支援センター	柳下 恭子		出席
1 2	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	会長	欠席
1 3	消防団第 4 分団第 4 部後援会	立山 均	会長	出席
1 4	交通安全協会星が丘支部	皆川 智明	副支部長	出席
1 5	公募	近藤 大助		出席 (Zoom)

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）